

西中学校だより



7月号



令和6年6月28日発行

今年は平年に比べて梅雨入りが遅く、中旬からは最高気温が30℃を超える日が出始め、夏が間近に感じられるようになりました。そんな中、「エルニーニョが収まり、ラニーニャ現象が起こる」というニュースが入りました。ラニーニャが起こると、“夏は異常な暑さになり、冬は異常な寒さになる”可能性があるそうです。となると心配なのは熱中症。活動中の休息や水分補給はもちろん、たっぷり睡眠をとる、しっかり食べる（特に朝ごはん）等、普段の生活をきっちりすることも大事です。また、暑さに徐々に慣れることも予防に効果があるようです。毎日の生活で気を付けましょう。



さて、6月は各学年で、外に出での学習が行われました。

1年生は、11日・12日に京都府宮津市へ宿泊学習に行きました。2回のカッター研修や夕食のカレー作り、キャンプファイヤーでのレクリエーション等、盛りだくさんな内容の2日間でした。天気恵まれ、暑い中での活動でしたが体調を崩す生徒も出ず、充実した活動でした。



2年生は14日に生野区のコリアタウンでの校外学習を行いました。事前に数時間、在日外国人に関する人権学習を行い、日本で暮らすことになった背景や解決すべき課題、私たちが考え行動すべきことは何かなどを学びました。ここ数年の韓流ブームもあり、「近くて遠い国」から「近くて近い国」に意識の変化もありますが、解決すべき課題もたくさん残っていることを学びました。



3年生は19日から2泊3日で広島での修学旅行を実施しました。核兵器や戦争の悲惨さについての授業、語り部の方に来ていただいて（修学旅行初日に平和公園まで訪ねて来ていただきました）講話を聴くなど平和学習に取り組み、そのまとめとして現地での活動を行いました。宮島での自由行動や福山市（内海沼隈地区）での民泊もあり、内容の濃いものになりました。机に向かって行っている日頃の勉強と違い、実際にその場の空気を感じる事、また本物に触れ、そのものが持つ“気”を感じ取ることが、新たな学びにつながります。



ところで、今回の行事をはじめとして、様々な活動のウラでは、それを支えてくれている多くの人がいることを忘れてはいけません。様々な係の人、特に学級委員や班長、レク係はかなり前から取り組みを始めていましたし、担任を始めとする各学年の先生は、スケジュール編成や生徒の活動の事前及び本番での指導、道中のバスでかかったCDやDVDの編集（結構時間がかかります）、旅行業者や受け入れ先の人たちとの交渉等々大忙しでした。本番でも気が抜けず、プログラムが終わってみんなが家に着いてからホッと一息つく状態でした。

受け入れ先の様々な団体（1年生は宮津の施設、2年生はコリアNGOセンター、3年生は平和学習の諸団体や宮島の宿舎、内海沼隈の民泊家庭）の方は、今回の学習が少しでも実りのあるものにしようと準備をしてくださっていました。そして保護者や家庭の皆さんは、参加費用やお小遣い等の経済面での支援はもちろん、帰ってくるまで道中の無事を祈っておられたはず。

このように、学校での行事や様々な活動に取り組めるのは、大勢の人たちの協力があってこそです。そして次はあなたが誰かの支えになってください。人権、仲間の大切さ、平和のありがたさを学ぶとともに、周囲への感謝の気持ちを新たに、これからの活動に臨んで欲しいです。それが「生きた学び」となります。

パンと飲み物の価格変更について



7月末以降にパンと飲み物の価格が変更予定です。ご理解ご協力をお願いします。

パン	160円のパン	→	今回据え置きで変更なし
	100円のパン	→	130円
飲み物	100円のパック	→	商品によって 110円か120円



2年生福祉学習

6月19日（水）に2年生で福祉学習を行いました。NPO 法人ミライズの宮武さんをお招きして、福祉とは？それぞれの違いを知るもくもくワークや聞こえ方の違いを知る作業のあと、「身近なところから助け合える、気遣い合えるひとであってほしい。」とメッセージをいただきました。

救命救急講習と避難訓練

5月23日に職員の救命救急伝達講習、6月7日に避難訓練を行いました。救命救急講習では胸骨圧迫とAEDの使い方の練習のあと、熱中症やアナフィラキシーショック時のシナリオ訓練を実施し、119番通報とAEDの呼びかけや保護者連絡を職員が連携して行うことを再確認しました。また、火災想定での避難訓練の際には、グラウンド避難後に地区ごとに分かれ、有事の際に町ごとに集団下校できるよう練習しました。最後には、生徒と職員が消火器の使い方について消防員の方に指導を受ける活動も行いました。消火器は、まずピンを抜いて、ホースを外して炎に向け、レバーを握る。5mほどまで近づいて、炎の根元を狙って、回り込んだりしながら消火するようにとアドバイスもいただきました。



生成AIの教育利用と情報活用能力について

昨年7月に生成AIの教育利用について文部科学省から通知がでました。そのポイントを再掲するにあたり、最近の生成AIの進展と学びの関係について振り返ってみます。

この間、生成AIが無料でも即時に音声で返答する機能を使えるようになったり、企業や自治体が業務効率化のために利用できるよう独自に導入したり、就職活動を行う学生の4割弱が、エントリーシート（志望動機などを記入するもの）作成に使用していたりと機能や利用が広がってきています。では、中学生の情報活用状況はどうでしょうか。一人一台端末で生成AIを活用している活動はあまりないのが現状ですが、知らないことや分からないことをウェブ検索で調べる学習はよく行われています。

ここで必要なのは、検索してヒットしたサイトの内容や生成AIが回答の根拠にしているサイトの情報が本当に正しいのかを確認する姿勢です。信頼できる公式サイトや精緻に編集された辞書・メディアの情報から十分に吟味します。また、それらの情報を自分なりに考え、感じて、自分の頭や心の中で、実感が伴う理解にすることが大切です。いま一度、レポートやプレゼン資料を作成する時、その内容が検索結果や生成AIの回答のままの原稿になっていないか、自分のものになっているか振り返ってみてください。

実際に、今春からリニューアルした英検の試験でも、あらたに要約の問題が加わり、内容の軽重を読み取るとともに、その内容を切り貼りして解答するのではなく、自分の表現に置き換えて解答することで加点されるようになっていきます。

また、大学受験の共通テストでも複数の教科にまたがった知識を総合的に活用して答えを導き出したり、分量の多い文章から必要な情報を読み取ったうえで教科の知識や見方・考え方をを用いて解答することが求められるようになっていきます。

こうした能力を発揮することは、今のところ生成 AI は苦手、人間にしかできないものとされています。今後生成 AI の利用が標準となると予想される社会で、より人間に求められるものになっていくでしょう。【以下再掲】

生成 AI の教育利用について

令和 5 年 7 月 4 日に文部科学省より生成 AI の活用についてガイドラインが公表されました。生成 AI を使いこなす能力を身につけることが重要であるけれど、個人情報の流出の心配もあると指摘されています。

【学校現場における活用方法の良し悪し】

適切な活用方法として、

- グループ学習で考えをまとめたり、足りない視点を見つけたりするために使う。
- 英会話の相手にしたり、自然な英語表現に改善したりするために活用する。

不適切な活用方法として、

- 情報モラルを含む情報活用能力が十分育成されていない段階で自由に使う。
- コンクールなどに生成 AI の作ったレポート・小論文をそのまま提出する。
- 調べ学習で教科書などの教材を使う前に安易に使う。
- 定期テストや小テストで使う。

等が提示されました。また、利用年齢は各 AI の利用規約に基づくこととしています。（規約の例：グーグルバードは 18 歳以上、チャット GPT は 13 歳以上）

【読書感想文やレポートに生成 AI を使ってもいいの?!】

夏休みには読書感想文やレポート等の課題もありますが、生成 AI の利用を想定していないコンクールで自分の作品として提出することは不正行為になります。作品、レポートや作文を課題として提出する場合には、自分の経験や学習活動を踏まえた記述や創作になっているかが評価のポイントとなっていきます。

【生成 AI の性質、メリット・デメリット】

もともと生成 AI はある言葉の次に来る言葉として最もらしい言葉を並べ自然な文章にして回答するもので、その内容が確かであるとは限りません。また、情報収集には個人情報や著作権のある作品を含むため、プライバシーや著作権を侵害する回答の可能性もあります。

【最後には、人間の考えが必要】

これら生成 AI の性質やメリット・デメリットを十分に理解し、最終的には自分の考えが必要となります。生成 AI を利用した成果物には利用、引用したことを明記することも必要です。

さらに言えば、生成 AI にはできない、人間にしかできない能力である「情報に重みをつけて整理する（要約する）」「事実に基づき推論する力（読解力）」を身につけることが求められます。

利用する人間は、知っている情報の下処理に生成 AI を活用し、その先の思考に人間の能力を発揮することが望まれることとなります。

令和 6 年		7 月行事予定表				給食			
日	曜日	時間	行事	部活動	清掃	備考	1年	2年	3年
1	月		期末テスト	X	X		X	X	X
2	火		期末テスト	X	X		X	X	X
3	水		期末テスト 進路説明会(15:00~ラーニング)		X	15:15終了 15:30下校	X	X	X
4	木	45x6	フリー参観	X					
5	金	45x6	専門委員会			3A家⑥ SC			
6	土								
7	日								
8	月		3年租税教室(5.6限)						
9	火		全校集会・結団式						
10	水	45x5	1年総合研究授業(2.3年5限後一斉下校)			3B家⑥			
11	木	45x5		X					
12	金	45x4	期末懇談 なかよし交流会		X	3A技⑤ 15:15終了 15:30下校 SC	X	X	X
13	土								
14	日								
15	月	祝日	祝日 海の日						
16	火	45x4	期末懇談		X	15:15終了 15:30下校	X	X	X
17	水	45x4	期末懇談		X	3B技⑤ 15:15終了 15:30下校	X	X	X
18	木	45x4	期末懇談		X	15:15終了 15:30下校	X	X	X
19	金		終業式 連合生徒会			15:15終了 15:30下校 SC	X	X	X
20	土						X	X	X
21	日								
22	月		補充学習						
23	火		補充学習						
24	水		補充学習						
25	木								
26	金			X					
27	土								
28	日								
29	月								
30	火								

夏季休業